

GKP下水道を未来につなげる会 in立命館大学（2024年7月19日）

GKP下水道を未来につなげる会（GKP未来会）は、令和6年7月19日に立命館大学（びわこ・くさつキャンパス）で出前講座を行いました。

学部3回生約50名が参加し、『下水道業界によるSDGsの目標達成への貢献』について、グループワークを行い、GKP未来会メンバーと学生同士で活発な議論が行われていました。

【実施概要】

講座名：水処理工学（内での下水道事業及び業界の紹介、グループワーク）

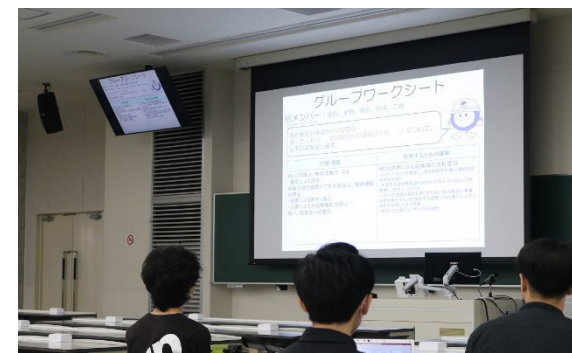
日時：2024年7月19日（金） 10時40分～12時10分

場所：立命館大学 びわこ・草津キャンパス コーニングハウスI 402号室

対象：立命館大学工学部環境都市工学科3回生 50名

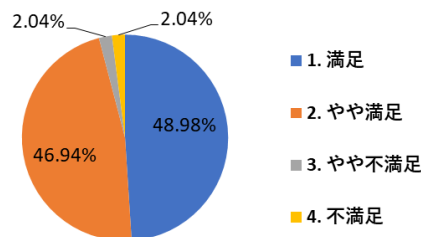
実施内容：GKP未来会の紹介、SDGsと下水道の関わりに関する事例紹介、グループワーク、発表

参加団体：大阪市、極東技工コンサルタント、日水コン、NJS、東亜グラウト工業、神鋼環境ソリューション、水ingエンジニアリング、メタウォーター、西原環境、前澤工業、水道産業新聞社、日本水道新聞社



グループワークでは活発な議論が繰り広げられ、最終発表ではたくさんのユニークな意見が出ました。事後アンケートでは、参加していた学生ほとんどが、グループワーク実施について満足した、という回答でした。

本講座の満足度調査



本講座を受けた後の下水道業界の印象調査

